

浅野 美香

少し前まで日中は汗ばむ陽気だと思っていたのに、今ではすっかり寒い日が続くようになりました。朝晩の冷え込みが辛く、つい重ね着をしてしまいます。ふと気が付けば、吐く息が白くなっていました。秋を通り越して初冬のように感じるこの頃です。

先日、車に乗りながら外の景色に目を向けると、紅く色づいた葉があちらこちらに見られました。テレビを見ていても、ちょうど今がシーズンなのか、紅葉の話題でもちきりですね。いつの間に季節がこんなに変化していたのだろうかと驚きました。

あっという間に過ぎていく日々の中で、季節の移り変わりにじっくりと目を向ける機会をなかなか持てずにいます。今年の春も、花見に行こうと思っていて、結局行かずに見頃の時期が過ぎていました。夏といえば、私は花火を思い浮かべますが、今年はどこにも行かず、家のバルコニーから見える花火で満足していました。ついつい、「また来年があるから」と思ってしまおうのですが、思い返せば昨年と同じことを思っていました。

しかし今年の秋こそはと、紅葉を見に行く機会を作りました。休日に紅葉を見に行くのは何年ぶりでしょうか。せっかくなので誘える人を誘い、予定を合わせたり、集合時間を調整したりと、いろいろ計画を立てました。こんな時、気になるのは天気予報です。週間天気予報を見ると、ちょうど行く予定の日だけが雨でした。天気はどうしようもないので、せめてもの気持ちに任せて坊主でも作ろうかとは思っていますが、今回も「また来年があるから」になりそうです。

その季節ならではのものの見頃はほんの一瞬ですね。見逃してしまえば1年後にしか見られませんが、そんなところもまた、魅力のひとつなのかもしれません。日本は春夏秋冬がはっきりしている素敵な国なので、「また来年があるから」などと言わず、なるべく季節ならではの情緒ある風景を楽しんでいきたいと思いました。

こどものつばやき

バスの中での会話
運転手さん「おしゃべりばかりしていたらイエローカードだよ」
れく「運転手さんはシルバーカードだね」

保育者「次はないのでとばしてください」（通過するって意味）
るい「えーっ！バスって飛ぶの？」

げんきっこ

NO. 5
2012. 11

岐阜聖徳学園大学附属幼稚園

色づいた木の葉が風に舞い、雨が降るたびに寒さが増して、冬が足早にやってきたことを感じています。一日の寒暖差が激しいと風邪もひきやすくなります。うがいや手洗いを心がけ、規則正しい生活でウイルスを寄せつけない丈夫な体をつくりましょう。いよいよ来週から師走になります。恒例の親子で絵本を楽しむ会、もちつき、お楽しみ会などわくわくするような行事が続きます。みんなでそろって参加できることを願っています。

<子どもの姿>



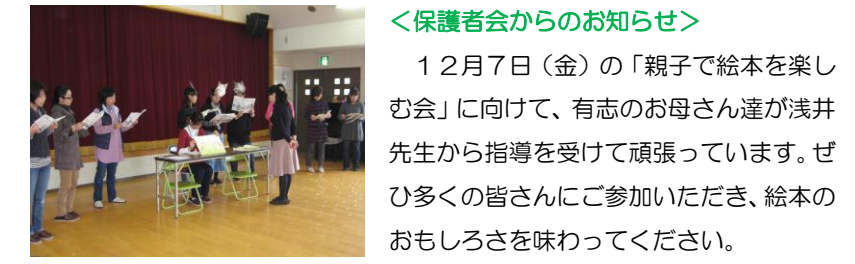
11/27 柳津小2年生と年長組の交流会…自然物を使ったいろいろな遊びを小学生と一緒に楽しみました



11/27~28 境川中2年生の職場体験…16名の生徒が各クラスに入って園児達とふれあいました



11/28 消防車と救急車が幼稚園に来て、火災を想定した避難訓練を行いました



<保護者会からのお知らせ>

12月7日(金)の「親子で絵本を楽しむ会」に向けて、有志のお母さん達が浅井先生から指導を受けて頑張っています。ぜひ多くの皆さんにご参加いただき、絵本のおもしろさを味わってください。

岡田 奈津美

10月から2人のお兄ちゃんのいるしっかり者のおませ娘がたんぼぼ組に入ることになり、親もですがもちろん本人も新しい環境、生活、仲間にドキドキしていました。しかし、一番ドキドキしていたのは、年中のちい兄ちゃんだったようです。妹の入園初日は、朝から何度もトイレに行き、ため息の連続でした。

普段のちい兄ちゃんは、上のお兄ちゃんについて歩く少し控えめなおっとりしたタイプで、しっかり者の妹にも圧倒されっぱなしです。そんな妹の入園がいろんな意味でプレッシャーだったようです。

入園当初は、いつも強気の妹が毎朝、泣き叫び、バスに乗れない日もありました。そんな妹に何と声をかけていいかわからない不器用なちい兄ちゃんは、泣きじゃくる妹の手をしっかり握り、背中を優しくさすっていました。そんな兄の無言の優しさに大きなパワーを感じました。

先日はお迎えに行くと、右手に妹の手をしっかり握り、左手には妹の遊んだ三輪車を持ち、引きずりながら片づける姿が…。途中で顔がかゆくなったらしく、三輪車を下しポリポリ…。妹の手は絶対に離しませんでした。その健気な姿を見て、いつも妹を守ってくれていたんだなーと思い、涙が出てきました。

いつも家では、「口でも力でも妹に勝てない」と言っているちい兄ちゃん。でも本当は、一番心が広く、強いちい兄ちゃんなんです。妹の入園をきっかけに、泣き虫で甘えん坊だったちい兄ちゃんが、ずいぶん強く頼もしくなっている事に改めて気づく事ができました。

体の成長は目で見てわかりますが、心の成長をふとした瞬間に感じる事ができ、本当に大きくなったなーと心がじんわり温かくなりました。人の優しさ、人を思いやる気持ちは、人を成長させ大きくしてくれるのですね。

私も今年は、保護者会役員としていろいろな行事に携わる中でたくさんの素敵な出会いがありました。今まで限られた世界で過ごしていた私にはとても新鮮で、楽しい毎日、感謝の毎日を感じています。また、人の温かさをたくさん感じる事ができました。思いやりの和が広がると笑顔の和も広がる事が実感できた年になりました。“思いやりの気持ち”をこれからも大切にしていきたいです。

※岡田さんには保護者会発行の「つばやき通信」を書いていただいています。保護者会みんなの思いや願いが込められた通信です。